

市民活動推進事業に対するコメント概要

事業名	今治市モルック普及事業					
実施団体名	一般社団法人ANT					
事業概要	<p>【事業目的】 コロナ禍において接触プレーや密になる運動ができない中、適度な距離感を保ち、障がいのある方を含め幅広い世代が交流し楽しめるスポーツとして、フィンランド発祥の『モルック』を普及することで、健康づくりや地域での世代間交流の活性化を図るとともに、モルックの大会を実施することで更なる活性化を目指す。</p> <p>【事業内容】 ①市内各地（学校・イベント・運動場等）での体験会の実施 ②指導者向けの講習会の実施 ③市内にてモルックえひめ大会の実施</p>					
事業の発展性	体験会を継続するにあたり、少人数でも対応できるようにスタッフの育成を行う。また、今後も大会を実施していく予定だが、交流を目的とした大会と競技を目的とした大会を開催し、県外のモルック愛好者を今治市に呼びこむことで地域活性化も促したい。					
補助額	市補助額	394,000	総事業額	742,080	補助対象経費	563,124
コメント	実施団体	<p><事業を実施しての効果> 児童や家族、高齢者、障がいのある方も一緒に体験会、講習会にご参加いただきモルックについて知っていただく機会を得た。そこから大会への参加や公認指導員・審判員講習に繋ぐこともできた。中四国で初めてのモルック協会ポイント大会を開催し県内外から多くの愛好者を招くことができ地域活性の一端につながったと感じた。</p> <p><事業を実施しての問題点> ①チラシを配布し多くの方から問合せや依頼を受けたが、参加人数の影響で新型コロナ感染の影響で中止になることも多かった。 ②ポイント大会を開催したが、反響が大きく予定していたチーム数を増やして対応したが、それでも30チームのキャンセル待ちがでてしまった。また、今治からの参加希望者もキャンセル待ちになってしまった。</p> <p><問題点に対する解決策> ①期間中も少人数にも対応する旨を伝えて開催することができたので、小地域で回数を重ねるなどの工夫をして普及していきたい。 ②大会規模を大きくするためには、より多くの方に協力してもらえるようにモルックについての理解を求め、地域活性に繋がるようにしたい。</p>				
	市民活動推進委員	<p>(1) 公益性 ・まだ世間にあまり知られてないスポーツなので、認知度の上昇にしばらく時間がかかりそうであるが、ルールも比較的簡単で、誰もが気軽に参加できるスポーツとして広がり期待される。 ・今回の事業で指導員が7名誕生し、波及活動にもつながると思う。 ・多様な人が参加できるスポーツで公益性は高い。体験会などを通して参加のすそ野を広げており、波及効果があったと思う。</p> <p>(2) 自発性 ・自発性と熱意が感じられる。</p> <p>(3) 費用対効果及び継続性 ・一過性であってほしくない。 ・軽スポーツフェスティバルの種目候補にもあがっているので普及していくと思われる。また、市民の交流を目的とし、競技大会が今治市で開催できれば経済効果も見込まれる。</p> <p>(4) 団体の評価 ・専門性や信頼度はあるが、専門性についてはこれから知識・技術を学び、更に高めていくことを期待する。</p> <p>(5) 事業の効果 ・多くの事業を開催しており、競技の広がりを感じられた。 ・成果が出るまでには時間を要すると思われる。市民の満足度を検証してほしい。 ・体験会や講習会を通して、大会への参加や指導員の増加につながり、モルックの普及に一定の効果が出た。</p>				

市民活動推進事業に対するコメント概要

事業名	今治市モルック普及事業
実施団体名	一般社団法人 A N T

市民活動推進事業に対するコメント概要

事業名	今治市モルック普及事業	
実施団体名	一般社団法人 A N T	
コメント	市民活動推進委員	<p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが気軽に参加できる生涯スポーツ、老若男女が参加できる競技として今後も普及が進み、世代や障害の有無を超えた交流の広がりや社会参加の促進につながることに期待。小地域で回数を増やし、地域活性化につなげて欲しい。 ・モルックについて、今後も理解と普及に努め、広報活動に力を入れて欲しい。 ・コロナ禍で十分な活動が出来なかったのは残念だが、今後の活動に期待する。こういった活動に公費補助は必要だと思われる。 ・大会での反応（集客）もよく、県外の人たちを呼びこみ交流人口を増やしていける可能性も感じられる。観光協会など他団体とのコラボにも言及されていたが、そうした側面も期待したい。